



大阪年金者組合

聞こえのバリアフリーを!

補聴器助成推進ニュース

2024.7.24 17号 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館6階
TEL06-6354-7207 FAX06-6354-7746

大阪で15番目!

高槻市議会 全会一致

堺市議会に続き、公明党市議団が提案



採択

高槻市議会は6月24日の本会議で、「聴覚補助機器等の積極的な活用を求める意見書」を地方自治法第99条の規定により全会一致で採択しました。大阪では15番目の採択自治体です。意見書は、公明党市議団が各会派に働きかけ、全会一致で採択しました。

高槻市では毎年、年金者組合がくり返し市に対し要望。年金者組合の織部巖さんは『公明党の原案では「補聴器購入に対する補助制度を創設」の項目がありませんでしたが、共産党市議団の意見が取り入れられました。年金者組合は4年前に「意見書」採択の要請を議会



に求めましたが、運営委員会の段階で否決され本会議にかけられませんでした。その後毎年、出町共産党市議が本会議で意見を述べたり、市長との懇談で年金者組合から要望書を提出するなど補聴器購入助成を働きかけてきました』と語っています。

「聞こえにくさ」を放っておくと、認知症やうつ病、社会的孤立、就業機会の喪失につながるから。「聞きかえし」「聞き間違い」が多くなったら、耳鼻科での聴力検査を。

マッチ60歳、聴力検査デビューします!

「聞こえにくさ」は耳だけではない。脳も使っているから、聞きかえし、聞き間違いが多くなると、その後の生活がどんどん難しくなる。聞こえにくさを放っておくと、認知症やうつ病、社会的孤立、就業機会の喪失につながるから。聞こえにくさを放っておくと、脳も使っているから、聞きかえし、聞き間違いが多くなると、その後の生活がどんどん難しくなる。

新聞広告

AC JAPAN

難聴啓発キャンペーン

AC ジャパン 2024年7月~1年間

難聴啓発キャンペーン開始

テレビCM

会場の皆さん	イエーイ
近藤真彦さん	まだまだあ! 行くぜー!
会場の皆さん	イエーイ
ナレーション	それ聞こえにくさのせいかも。聞きかえし、聞き間違いが多くなったら耳鼻科での聴力検査をおすすめします。聞こえにくさを放っておくと社会的孤立やうつ病、認知症につながるから。
近藤真彦さん	マッチ60歳。聴力検査、デビューします。

全支部から

- ①独自の助成制度創設
 - ②国への補助制度創設意見書
- ③ 請願を提出しよう



今

気運が高まっている

大阪府本部は昨年に引き続き、9月大阪府議会に補聴器請願をします